

春一番みんな集まれ!

タイムテーブル

- 9:30 開場
- 10:00 主催者あいさつ 山田實 (NPO法人 釜ヶ崎支援機構 理事長)
- 10:20 ひと花プロジェクトの報告 廣谷 賢 (ひと花プロジェクトスタッフ)
- 11:00 みんなで作ろう「合作俳句」 上田 假奈代 (詩人)
- 12:00 ー昼食ー 畑の野菜のハヤシライス (カンパ制)
○○○○○ ひと花メンバーによるランチタイムショー ○○○○○
- 13:00 ひと花農作業地への見学ツアー (徒歩 10分)
- 13:30 ひと花笑劇団 公演「影にいる男」
- 14:10 みんなで座談会「あっこちゃんの会」
西川勝 (哲学者)、宮本友介 (大阪大学 CSCD 教員)
～ひと花メンバーと会場のみなさんとおしゃべりで～
「いきがいて?」
- 15:00 終了予定

いきがいて?

3月10日(土) 10時からひと花シンポジウム「いきがいて?」を開催します。一年間のひと花の報告のほか、「合作俳句」や「みんなで座談会」、笑劇団公演「影にいる男」などを催します。昼食タイムには、今宮で採れた野菜も使ったハヤシライス(カンパ制)を振る舞います。今回のテーマは「いきがいて?」。ほっこりとした一時を過ごしながらか、みんなで考えましょう。

ひと花新聞

第56号

平成30年3月1日
発行 NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0016
大阪市西成区太子
1-13-15
電話 06-6649-7890

3月10日(土)

10:00~15:00

当日はVOICE OF 西成によるユーストリーム中継をいたします。
<http://www.ustream.tv/channel/voice-of-nishinari>

西成区あいりん地域の中の居場所に集い、つながりが生まれる。その活動に一人ひとりが「いきがい」を感じられるときはどのような場面なのだろうか? 社会的つながりづくりを実践しながら生きることに必要な「いきがい」について皆さまと語りしたいと思います。

合作俳句



無作為に書いた一行の俳句のかけらから始まる「合作俳句」。共同作業で生まれる面白い世界を味わいます。
詩人 上田假奈代さんと一緒に楽しみましょう。

あっこちゃんの会

正式にはアジール(聖域)呱呱の声(赤子の産声)。堅苦しい名称とは裏腹にその場の雰囲気自由気ままに会場のみなさんとおしゃべりします。進行役は西川勝さん(哲学者)宮本友介さん(大阪大学CSCD教員)です。

ひと花笑劇団

影にいる男

華やかな幕内の世界の舞台裏で影として働く人々。そこに生きがいを見出している高松とその高松の妹に恋焦がれるお人よな浅井。舞台裏で繰り広げられる人間模様を書いた名作をひと花笑劇団流に演じます。



ひと花プロジェクトシンポジウム



「ひと花句会」花のさが 香り残して 散る涙 《政》
誰の子と おたまじやくしに 聞いてみる 《貴和心》
流れ来て 生きたこの身が ただ証 《はるき》

登録者募集

ひと花センターは、地域や社会、人と人とのつながりの拠点です。居場所利用のほか、毎日様々なプログラムを開催しています。生活のリズムや身体を整え、生きがいを見つけませんか？

利用できるのは

- 65歳以上である(65歳未満の方は別途相談)
 - 西成区で生活保護を受給している
 - 単身(ひとり)で暮らしている
- 以上3つの条件をすべて満たしている方です

ひと花センターを利用するためには登録が必要となります。

担当のケースワーカーさんに「ひと花センターを利用したい」とお申し出ください。

春一番 心惑わす 始発駅《一平》 換気扇 においつられ 酒一杯《みみずの卵》 ひな祭り やつと来ました おひなさん《水木》

プログラムいろいろ



散歩の会について(感想文)
 一昔前のなにか時代の頃と、
 現在の大阪が分かりやすくて、
 大変勉強になりました。
 大阪の歴史は日本の歴史
 少しでもお役に立てばと、そう言う
 気持ちで感想を書きました。
 (ひと花センター)中村

人集い
 毎月島根県から西成まで花
 センターまで来てくれます。
 花や草花の相談も聞かれます。
 先生の色を話をしてください。
 楽しんでいただくといいです。
 僕にひと花センターにお世話になる
 二年近くになりました。
 人の情けが一番大事なことばな
 ると聞く事多いです。
 今一人暮らしで今から一歩歩くといい
 場所はないかと思つています。
 先生はいいと来るときはいいです。
 工房で何かを作ります。
 本道は有るみたいですが。
 二月三日の新宿ホームにあれば
 百歩も思ふります。



釣りバカ一代 ④

三月三日

シーン
 今日日曜だから
 ひと花センターへ
 釣りに来よう

シーン
 一人ぼちの
 釣り好きの
 ひと花

シーン
 ！

シーン
 な釣り

思うこと

行く迷作る去ると言います
 かろう3月です
 大阪と和歌山の県境に加太
 の淡島神社というところが
 あります。女の神様です。
 おみくじや食ひ古したお針等
 を海に流して供養をします。
 全国各地から来るといいます。
 子供頃かニカラ女床具、子サリ

梅子のようなお寿司(感想文)
 梅子と寿司の組み合わせは
 美味しいですね。梅子の酸味
 が寿司の魚の匂いを消して
 美味しく食べられます。
 (ひと花センター)中村

ひと花カフェメニュー2月分

- 二月五日
 巻き寿司
 水炊き
- 二月五日
 豚の味噌汁
 納豆の味噌汁
 父方の味噌汁
- 二月九日
 さばの味噌煮
 肉の味噌煮
 豆腐味噌汁
- 二月十六日
 カレーライス
 さばの味噌煮



私達は足が悪くリハビリ
 のうほかく治すかと思つた
 隣のわ歩きがはなむを
 試してはみるか
 どうすればはよく治るか
 思ひもたてはかありまし
 ばはなむを歩きがはなむ
 にかかるとは思つた
 今でも感謝しています
 ありがとうございます